



高知大学における 地方創生の取組み



国立大学法人高知大学
副学長（地域連携担当）
受田 浩之

中央教育審議会 大学分科会 将来構想部会
平成29年9月20日（水）10:00～12:00

「高知」の概要



高知大学の概要

- 高知県唯一の国立総合大学 1949年設立
 - 6学部(人文社会、教育、理工、医、農林海洋、地域協働) + 土佐さきがけP
- 学部学生数 4,949 名 大学院生数(1研究科) 498 名
- 教職員数 1,851 名 (平成29年5月現在) 計 7,298 名
- 世界大学ランキング(Times Higher Education 2018)
601-800位 (国内13-29位)
- 地域課題の解決を高知県と共に行う全学的な教育研究
組織体制を構築



脇口宏 学長

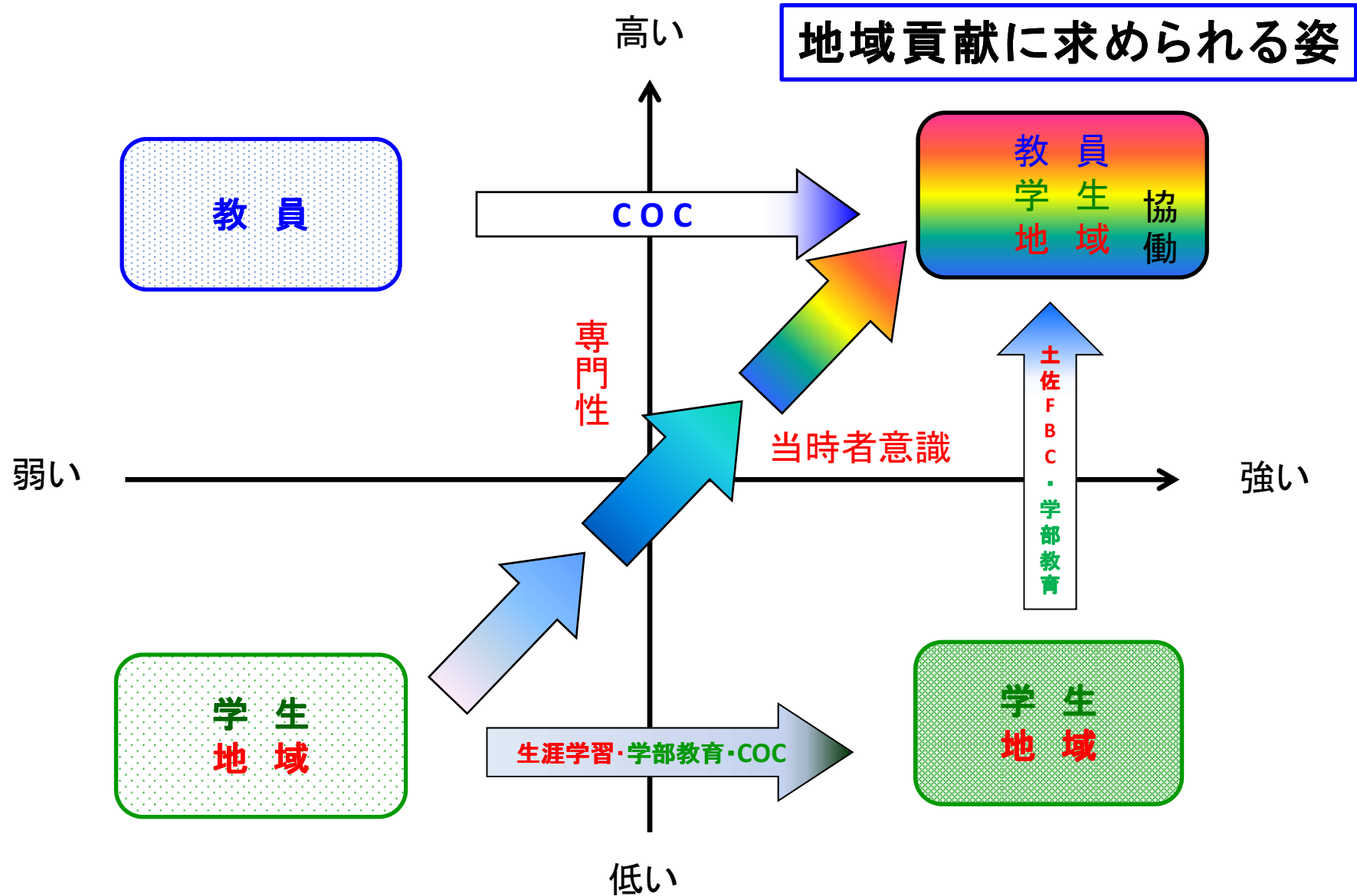


高知県の概要

- 県内市町村数・・・**34**(市11 町17 村6)
- 人口・・・約72万人(うち高知市34万人)
- 特徴(課題)・・・人口は全国に15年先行して自然減
高齢化率の上昇は全国の10年先行
「地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県」の実現
に向けて産業振興計画などの取組みを官民協働で推進



尾崎正直 知事



高知大学インサイド・コミュニティ・システム (KICS : Kochi university Inside Community System)

平成25年度「地(知)の拠点整備事業」採択



高知県

地域課題が多様化
解決のための新たな切り口が必要

課題

キャンパスが県中央部に集中
地域からの「声」が遠い



高知大学

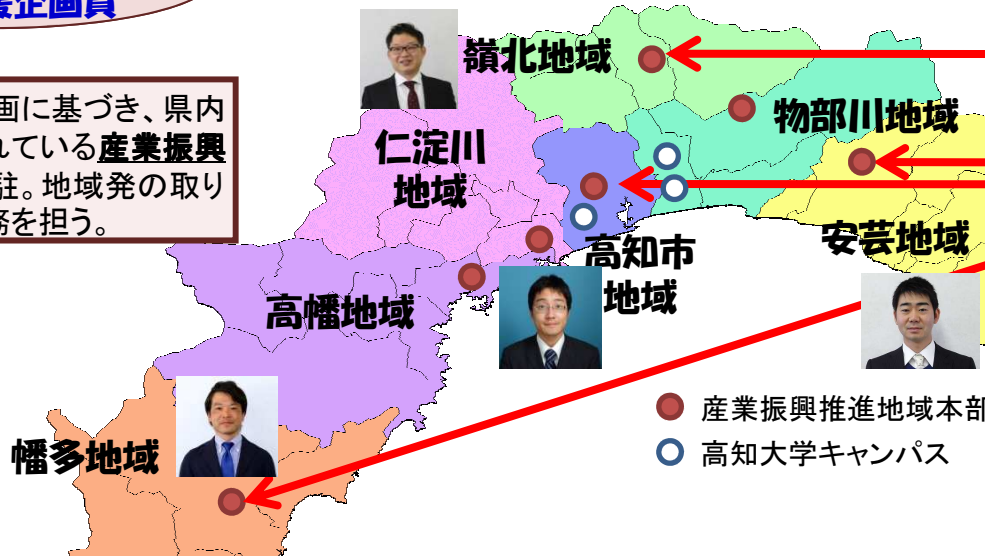
地域産業振興監・地域支援企画員とUBCとの連携による
新たな課題解決体制の構築

地域産業振興監
地域支援企画員

UBC: 高知大学地域コーディネーター
(University Block Coordinator)

高知県産業振興計画に基づき、県内7ブロックに設置されている産業振興推進地域本部に常駐。地域発の取り組みを支援する任務を担う。

産業振興推進地域本部にUBCサテライトオフィスを設置。UBC(特任教員)4名が常駐する。

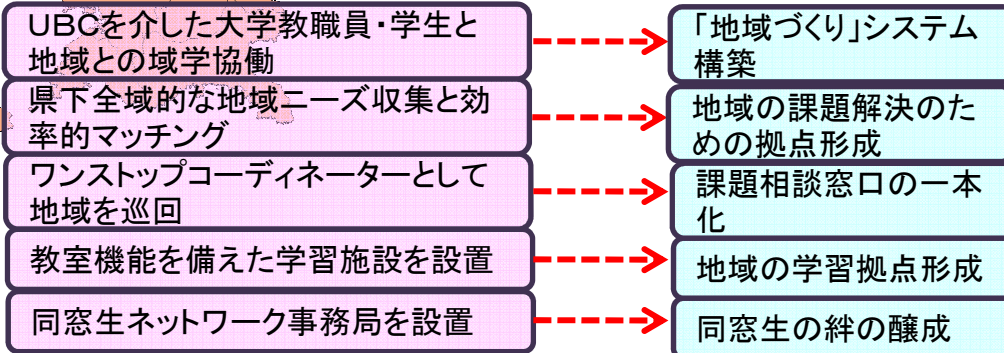


**COC 高知モデル
K I C S**

UBCを駆動力として…
・地域再生・活性化システムの構築
・学内各部署の有機的接合の促進



大学と地域の協働的發展
その懸け橋としてのUBC



出前公開講座

- ✓ 大学等による公開講座の大半は大学キャンパス内や人口密集地での実施
- ✓ 移動に困難を抱える人・地域への生涯学習ニーズを十分に満たせない



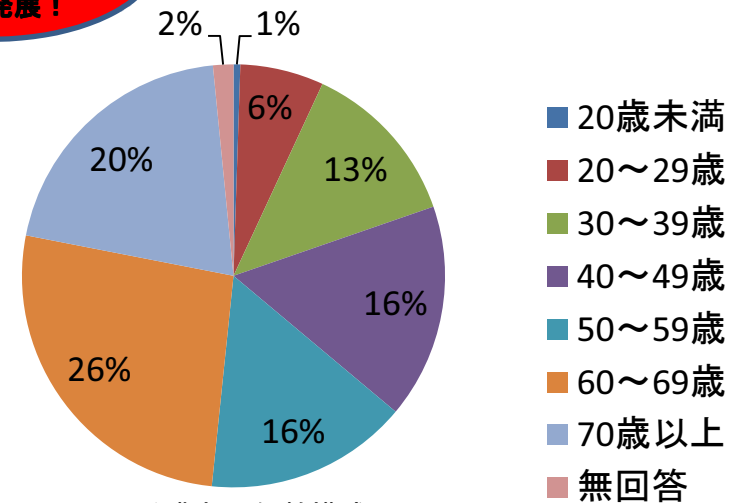
11市町村へ

生涯学習ニーズのある地域に講師をお届けする **“出前公開講座”**



ここを「大学連携型CCRC(生涯活躍のまち)構想」へ発展!

- 平成21年度からの受講延べ人数2,900名
- 受講者の過半数が50代以上(右図)



受講者の年齢構成

- 地元役場との連携により開講
(大学)地域の生涯学習ニーズの詳細を役場職員から事前にヒアリング、対応可能な教員を講師として派遣
(役場)広報紙、地域内放送等により住民への広報を担う

平成27年度「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」採択

地域協働教育の実施

県内就職希望者数の増加

学生と企業の
最適なマッチングの成立

企業の雇用創出力と採用意欲の向上

通常の教育課程

5th preparation phase 地域と“協働する” (選択)

準正課 コラボ考房プロジェクト(地域課題解決協働実践コース)

Start-up phase 地域に“根付く”
「地方創生推進士」



4th preparation phase 地域を“体験する”

準正課 土佐FBCグローバルプログラム、UBCインターンシップ

3rd preparation phase 地域と“会う”

準正課 土佐FBC、ココプラ、えんむすび隊

2nd preparation phase 地域を“もっと知る”

1st preparation phase 地域を“知る”



高知大学・高知県立大学
高知工科大学・高知高専



入学前支援 県内での学びの魅力を“伝える”

県内就職率の向上

26%(H26年度)→36%(H31年度目標)

教育プログラムと雇用創出プログラムの連携による相乗効果



27人の雇用創出と県内就職率の向上(H31年度に36%)



- ・産学官連携雇用創出支援事業
- ・学生の県内定着または雇用創出に係る研究経費

産学官連携事業の支援

大学シーズや学生等によるノウハウやアイデア段階の構想を起業に結び付けるための各種支援事業。

起業
本格的起業支援へアプライ
事業構想検証支援
場所(サテライト教室)と
資金の提供
事業構想ブラッシュアップ
起業マインド醸成セミナー

起業支援事業

若手社員の自律化支援事業

観光人材育成事業

国家戦略プロフェッショナル検定
「食の6次産業化プロデューサー (LEVEL1~3)」
研修機関認定
JETRO高知連携 海外販路開拓支援
「土佐FBCグローバルプログラム」

食品産業人材育成事業 土佐FBC

高知県・土佐経済同友会・高知県中小企業家同友会
・高知県経営者協会・高知県工業会

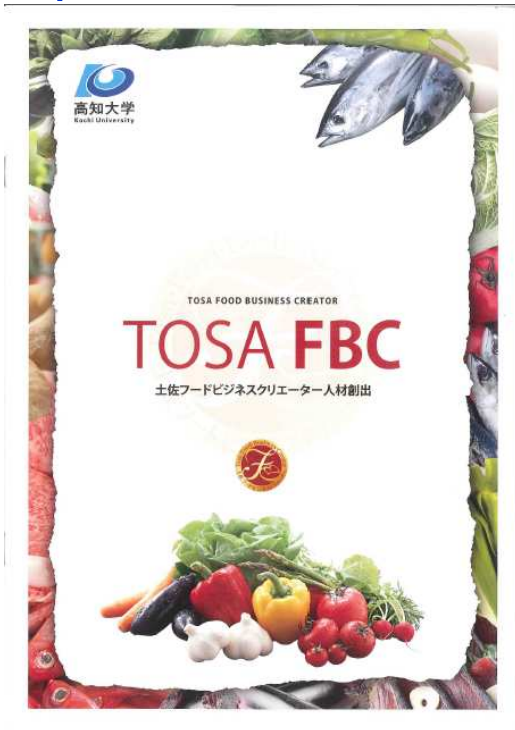
雇用の創出

27人(5年間)

- 高知県（土佐MBA）の食料産業の中核を担う専門的人材及び食料産業の拡充に資する基礎人材の育成事業

- 土佐FBC（平成20～24年度）
文部科学省科学技術戦略推進事業
「地域再生人材創出拠点の形成」

- 土佐FBCⅡ（平成25～29年度）
高知県寄附講座
高知県、高知大学、県内自治体、
銀行、JA等の協力により事業を継続



（平成28年度～）



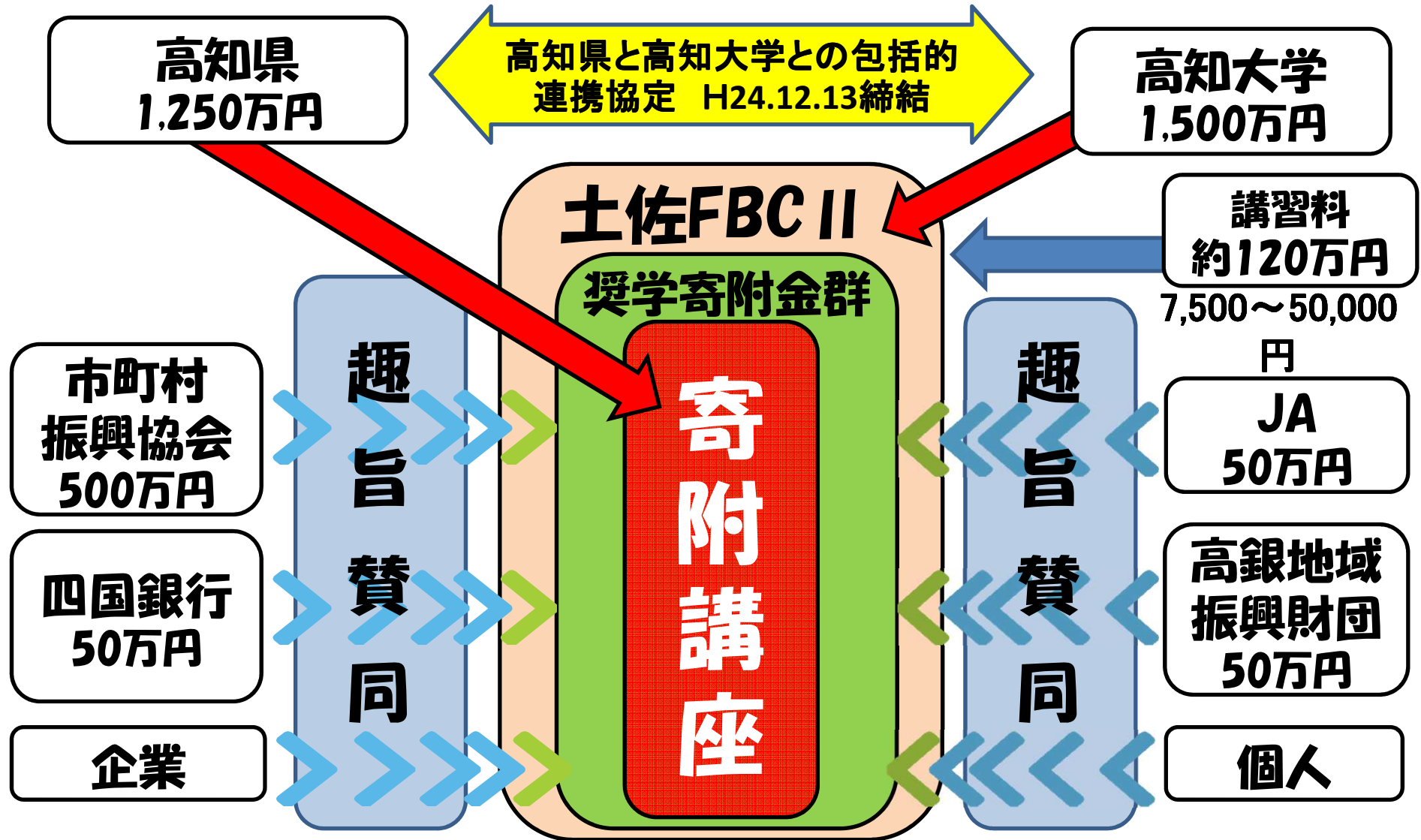
文部科学省「職業実践力育成プログラム（BP）」



Brush up Program
for professional

「食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）」育成プログラム

支援体制



平成29年度予算総額:約 3,600万円 8



土佐フードビジネスクリエーター(FBC)人材創出事業

これまでの成果

修了生※¹
425名

※¹H28年度までの修了生数

受講満足度※²
97%

※²H25-28受講生アンケート「ほぼ期待通り」以上の回答率

受講地域
31/34
市町村

開発・改良商品※³
80点

※³修了生アンケート

H26年度経済波及効果※³
5.4億



平成28年度トピックス

土佐FBC × 【教育】

- ・食の6次産業化プロデューサー(食Pro.)教育プログラム開講
- ・土佐FBCグローバルプログラムの実施(海外販路開拓)
- ・嶺北教室の開講



土佐FBC × 【研究】

- ・共同研究2件(馬路村活性化協議会、井上石灰工業)
- ・受講生・修了生の学会発表指導4件(日本食品化学会他)

土佐FBC × 【商品開発】

- ・課題研究・共同研究を通じ、7件の商品開発(ex.常温流通可能なところん他)
- ・高知県全域より、27件の技術相談(ex.加工方法、品質管理他)

土佐FBC × 【他機関連携】

- ・高知県産業振興センターとの連携(食品加工機械装置に関する調査)
- ・高知県地産外商課との連携(土佐FBC倶楽部と連携)
- ・高知西高校スーパーグローバルハイスクール(SGH)との連携(講師派遣)
- ・株式会社フジとの連携(テストマーケティングの場)

土佐FBC × 【修了生・受講生】

- ・土佐FBC倶楽部3回開催(セミナー形式、リカレント学習の場)
- ・各部会の創設・企画運営(人材活用部会、地域貢献部会、商品開発部会)



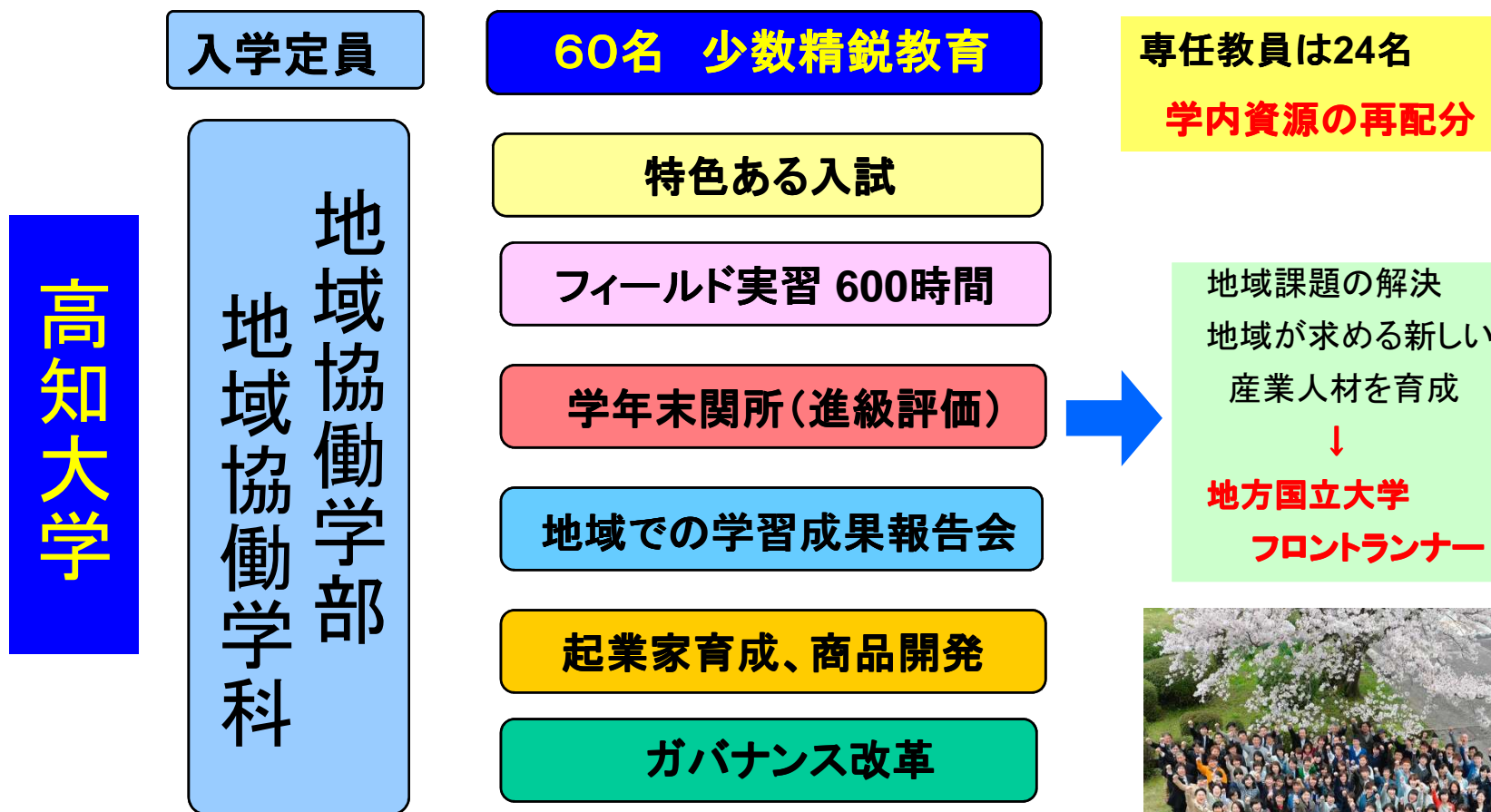
土佐FBC × 【将来】

- ・土佐FBCⅢビジョン懇談会2回開催(ラウンドテーブル東京・ラウンドテーブル高知)

平成29年度トピックス(予定)

- ・学外教室(高幡地域もしくは嶺北地域)の開講
- ・土佐FBCⅡ成果シンポジウムの開催
- ・土佐FBCⅢ(仮称)の検討

6次産業化を担う「地域協働型産業人材」を育成
学生教育を通じた地域課題解決の全国モデル



平成28年度評価結果

「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業委員会」による評価

(総合評価)



S：計画を超えた取組であり、現行の努力を継続することによって本事業の目的を十分に達成することが期待できる。

【優れている点】

- 地方総合大学の国立大学法人と地方公共団体の連携を進める場合の模範となりうる取組であり高く評価できる。
- 学長のリーダーシップの下、全学的な教育組織改革を行い、新学部（地域協働学部）の設置、全ての学部が地域志向を念頭においたカリキュラム改革をするなど、大学改革につなげており評価できる。
- 地域に地域コーディネーターを配置し、それを有効に活用して課題解決につなげるなど、地元との連携が着実に図られており評価できる。

採択機関76大学のうち、S評価は7大学（うち国立大学は本学含め4大学）
〔千葉大学、信州大学、岐阜大学、高知大学、兵庫県立大学、大分県立看護科学大学、園田学園女子大学〕

地方創生の加速に向けて

- 教員：地域課題解決力の向上（例えば「地域志向研究経費」の充実）
- 学生：地域協働教育の充実（地域実習の充実に向けた場の構築）
- 地域：生涯学習の充実と「生涯活躍のまち」構想とのリンク
- 地域の産業人材：中核人材育成プログラム（例えば「6次産業」「観光人材」等）の拡充



Super Regional University (SRU)

ご清聴ありがとうございました。



ジオラマ(高知大学朝倉キャンパス)